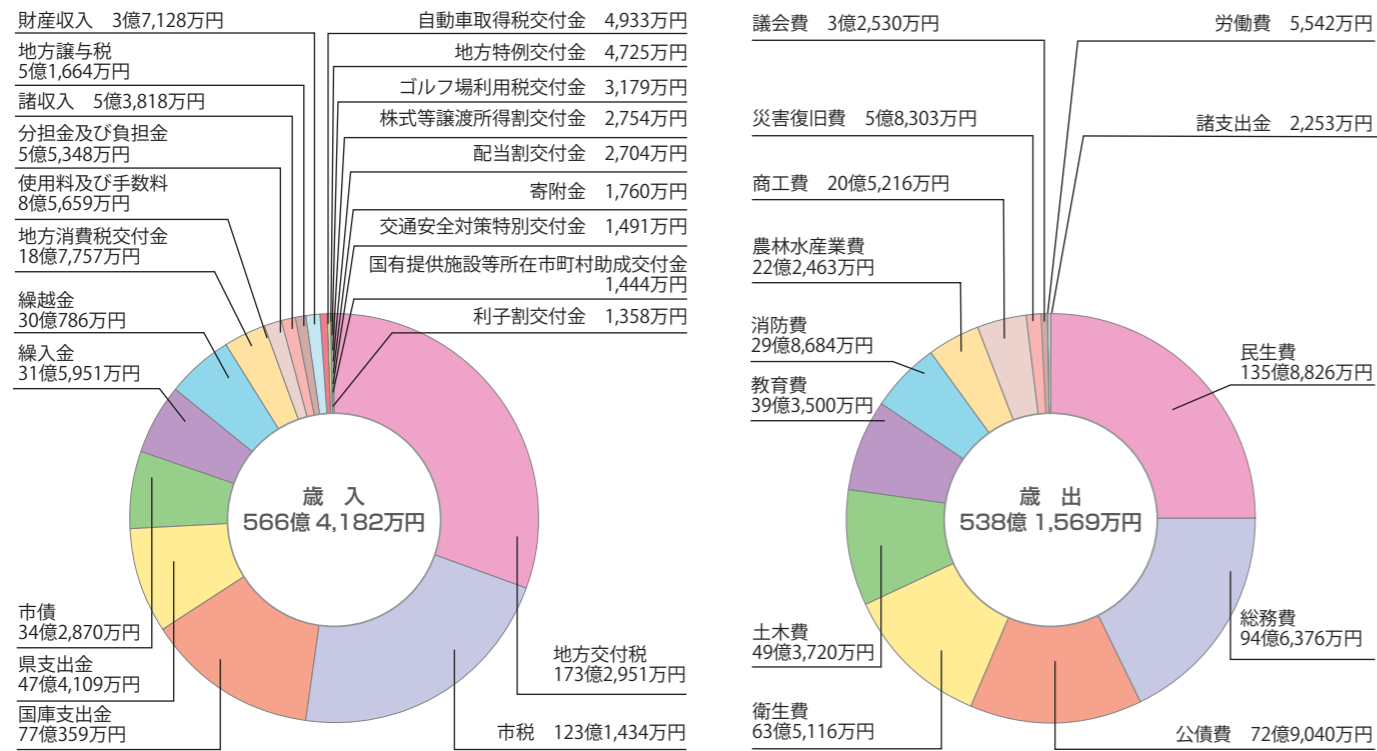


会計区分とは(一般的な市町村の例)

地方自治法により事務処理をする会計	一般会計	普通会計	教育、社会福祉、土木、消防などの自治体の行政運営の基本的な経費
	特別会計	公営事業会計	
国民健康保険事業会計			
老人保健医療事業会計			
介護保険事業会計			
後期高齢者医療事業会計			
農業共済事業会計			
公立大学附属病院事業会計			
地方公営企業法により事務処理をする会計		公営企業会計	
		法適用企業	水道、電気、ガス、病院などの事業
		法非適用企業	簡易水道、下水道、港湾整備、観光施設などの事業

平成27年度決算状況

一般会計



- **歳入**…前年度から繰り越されたお金の保育料など、事業実施に伴う受益者からの分担金・負担金
- **繰越金**…前年度から繰り越されたお金の保育料など、事業実施に伴う受益者からの分担金・負担金
- **繰入金**…基金の取り崩しや他会計から入れるお金
- **市債**…公共下水道事業、簡易水道事業、天辰第一地区土地区画整理事業、農業集落排水事業、入来温泉場地区土地区画整理事業、漁業集落排水事業、国民健康保険直営診療施設勘定、浄化槽事業
- **県支出金**…特定事業に対して、国から交付されるお金
- **国庫支出金**…特定事業に対して、国から交付されるお金
- **労働費**…労働者福祉などの経費
- **商工費**…商業や観光振興などの経費
- **衛生費**…保健衛生や環境対策、ごみ処理対策などの経費
- **公債費**…これまでの施設整備などで借りたお金の返済のための経費
- **民生費**…児童・高齢者・障害者の福祉などの経費
- **総務費**…庁舎などの維持管理、税金の徴収、戸籍管理、選挙などの経費
- **消費費**…これまでの施設整備などで借りたお金の返済のための経費
- **教育費**…これまでの施設整備などで借りたお金の返済のための経費
- **土木費**…土木工事などの経費
- **労働費**…労働者福祉などの経費
- **諸支出金**…各種手数料などの経費
- **公債費**…借入金の返済のための経費

- **平成27年度に実施した主な投資的事業**
- ▼ 消防通信指令センター総合整備事業
- ▼ FIM九州工場跡地取得事業
- ▼ 東郷地域小中一貫校整備事業
- ▼ 川内クリーンセンター焼却施設補修事業
- ▼ 中郷五代線整備事業
- ▼ 天辰第一地区土地区画整理事業
- ▼ 入来温泉場地区土地区画整理事業

平成27年度の一般会計および特別会計の決算は1表のとおり、歳入歳出差引で34億6665万円の残額を生じ、翌年度に繰り越すべき財源7億935万円を差し引いた実質収支は、27億5730万円となりました。

一般会計の市債残高(2表)は463億4221万円と、前年度に比べ27億8923万円の減となり、基金残高(3表)は217億2202万円で、前年度に比べ4982万円の増となりました。

今後も引き続き、市債残高の圧縮を行えるよう、現在実行中である「財政運営プログラム」を着実に推進し、適切な行財政運営に努めます。

平成27年度実質収支

	一般会計	特別会計	計
歳入 ①	566億4,182万円	292億4,490万円	858億8,672万円
歳出 ②	538億1,569万円	286億 438万円	824億2,007万円
差引 (①-②)	28億2,613万円	6億4,052万円	34億6,665万円
翌年度繰り越すべき財源 ③	6億1,377万円	9,558万円	7億 935万円
実質収支 (①-②-③)	22億1,236万円	5億4,494万円	27億5,730万円

市有財産現在高(平成27年度末)

区分	平成27年度末現在高	平成26年度末との比較増減
山林	7,976万3,407.27㎡	3,784㎡減
山林以外	1,601万7,682.01㎡	14万213.62㎡減
建物	64万8,584.54㎡	7,447.58㎡減
有価証券	4,678万円	-
出資による利権	2億7,301万円	226万円減
債権	6億2,599万円	2,159万円増
基金	217億2,202万円	4,982万円増

市債(市の借入金)の現在高

会計	項目	金額
一般会計	臨時財政対策債	210億3,703万円
	土木債	83億6,931万円
	消防債	50億5,925万円
	総務債	40億3,887万円
	教育債	24億5,746万円
	農林水産業債	21億5,426万円
	衛生債	14億5,067万円
	商工債	5億8,679万円
	減税補てん債	5億8,391万円
	公営企業出資債	2億4,431万円
	災害復旧債	1億7,145万円
	減収補てん債	8,156万円
	臨時税収補てん債	7,802万円
	民生債	2,682万円
特別会計	臨時財政特例債	146万円
	労働債	104万円
<b>一般会計&lt;合計&gt;</b>		<b>463億4,221万円</b>
公営企業	公共下水道事業	48億 783万円
	簡易水道事業	18億8,815万円
<b>特別会計&lt;合計&gt;</b>		<b>111億3,336万円</b>
<b>一般会計&lt;合計&gt;</b>		<b>41億3,739万円</b>
<b>公営企業会計&lt;合計&gt;</b>		<b>41億3,739万円</b>

H27年度末全会計市債残高<合計>	616億1,296万円①
H26年度末全会計市債残高<合計>	661億 17万円②
H25年度末全会計市債残高<合計>	654億 860万円
比較増減(①-②)	△44億8,721万円

市民1人当たりでは…

H27年度市民1人あたりの全会計市債残高	63万5,028円③
H26年度市民1人あたりの全会計市債残高	67万6,750円④
比較増減(③-④)	△4万1,722円

用語解説

- **翌年度に繰り越すべき財源**…平成27年度に事業を完了できず、平成28年度へ実施を繰り越した事業の財源
- **実質収支**…歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた額。平成28年度に繰越金として事業などの財源となる。
- **一般会計**…予算の中心となる基本的な一般会計であり、他の会計に属さないものは、全てこの会計で処理される。
- **特別会計**…特定の事業を行う場合や特定の歳入をもつて特定の歳出に充て、一般の歳入歳出を区別して経理する会計のこと
- **普通会計**…それぞれの市町村ごとに各会計の範囲が異なっていることから、各団体の財政比較を容易にするため、地方財政統計上、統一的に用いられる会計であり、一般会計と公営事業会計以外の特別会計を合わせた合計
- **公営事業会計**…自治体の経営する公営企業などの会計の総称
- **民生費**…児童・高齢者・障害者の福祉などの経費
- **総務費**…庁舎などの維持管理、税金の徴収、戸籍管理、選挙などの経費
- **公債費**…これまでの施設整備などで借りたお金の返済のための経費
- **衛生費**…保健衛生や環境対策、ごみ処理対策などの経費
- **商工費**…商業や観光振興などの経費
- **労働費**…労働者福祉などの経費
- **国庫支出金**…特定事業に対して、国から交付されるお金
- **繰入金**…基金の取り崩しや他会計から入れるお金
- **繰越金**…前年度から繰り越されたお金の保育料など、事業実施に伴う受益者からの分担金・負担金
- **分担金及び負担金**…土地改良や保育園の保育料など、事業実施に伴う受益者からの分担金・負担金

平成27年度決算の概要をお知らせします

【問合せ先】本庁財政課(23)5111(内線4721)